

ユリノキの声

令和4年7月4日 若戸小学校長室だより 第12号



福祉実践教室 ～ともに生きる社会～

本校では、毎年全学年で福祉実践教室を行っております。6月28日（火）に、社会福祉協議会や福祉団体の方々を講師としてお迎えして、障害をもった方や高齢者の方などさまざまな人が暮らしている中で「ともに生きる社会」をつくりだしていこうとする意識を高めることをねらいとして、実践や体験を行いました。

午後からは、視覚障害者団体「さくらんぼ」による企画として、目隠しをして白杖を持って、点字ブロック上を歩く体験も行いました。また、柳田知可様、石原雅男様によるギターや二胡演奏もいただきました。最後は、みんなで「パブリカ」を踊りながら歌い、福祉について意識を深めることができました。



1年生：手話教室



2年生：手話教室



3年生：ガイドヘルプ



4年生：点字体験



5年生：車いす体験



6年生：認知症講座



白杖体験



福祉コンサート

若戸小・高松小交流学习

6月30日（木）高松小学校5年生と本校の5年生と一緒に、休暇村伊良湖で交流学习を行いました。事前リモート交流をし、班ごとに話し合い、当日を迎えました。各校で考えた交流ゲームやグラウンドゴルフ、ダンスなどを楽しみ、野外炊飯では各班でカレー作りに挑戦しました。最後は、キャンプファイヤーを行い、友情の火が燃え尽きるまで過ごすことができました。



月曜特別朝会 ～校長交流講話～

27日（月）の朝会は、高松小との交流学习の一環として、高松小の校長先生よりお話をいただきました。熱中症予防の話や「世界がもし100人の村だったら」の本の紹介、最後は、不思議な力をもつ子を探す手品を披露してくれました。ちなみに私は、高松小で絶好調体操について語りながら、全校で一緒に体操しました。

